

アレルギー



東陽病院院長
伊藤 文憲

アレルギーとは特定の抗原（細菌、花粉、動植物や薬物など）に対し、免疫反応が過剰に起きて人体に有害な作用を及ぼすことです。本来の免疫反応は外部からの異物を排除するための生体にとって不可欠な生理的な反応です。その免疫の働きを利用した予防接種は意図的に細菌やウイルスに対して免疫を起こさせるものです。過剰な反応が起こる原因は未だ不明ですが、反応の起こる部位や機序に関しては研究が進んでいます。

アレルギー疾患では炎症反応が起こる部位や抗原の種類による分類があります。前者はアトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎（いわゆる花粉症）、アレルギー性結膜炎、胃腸炎、気管支喘息であり、後者は食物アレルギー、薬物アレルギーなどです。

アレルギーは発生機序よりI型〜V型に分類されます。I型は外部の抗原と内部のIgE抗体が直接反応し抗原が体内に入るとすぐに反応が起こり、全身に起こると血圧の低下によるショック状態となることもあります。即時型過敏と呼ばれ、気管支喘息や急性蕁麻疹などの急性期症状がみられ、救急治療の対象になります。

II型はIgG抗体が関与し、抗原を取り込んだ細胞に抗体が結合し、そこを白血球が攻撃し細胞障害を引き起こすもので、B型やC型慢性肝炎、不適合輸血などがあります。III型は抗原抗体に補体と呼ばれる成分が結合した免疫複合体が形成され、その複合体が付着した部位で炎症を引き起こすもので、ゆっくりした反

応ですが長く続くことが多い。過敏性肺炎や全身性エリテマトーデス、糸球体腎炎などです。

IV型は抗原と特異的に反応する特殊なT細胞が周囲の臓器に炎症を起こし、リンパ球が関与し反応はゆっくりで、遅延型過敏症とも呼ばれます。薬物アレルギーや金属アレルギーなどです。V型は自分の細胞の一部に対して抗体を作り、その刺激により細胞から過剰な物質が分泌され続ける病態です。バセドウ病などの甲状腺炎が代表的です。

アレルギー疾患と類似した疾患に自己免疫疾患があります。自己の体を構成する組織を非自己な抗原と認識し、それを排除しようとして、免疫反応を起こし特定の臓器や部位に炎症を起こしてしまう疾患です。難病とされる膠原病や関節リウマチがあり、円形脱毛症などもこの疾患とされます。アレルギー疾患の治療の進歩はめざましく詳細は医療機関でお聞きください。

◆救急当番日

6日(火・祝)・18日(日)
午前8時30分〜
午後5時15分

◆問い合わせ

東陽病院 ☎013335
URL: www1.ocn.ne.jp/~toyohp/

新任医師紹介



たわだかつぶ
太和田勝之 内科医長

3月までは千葉大学医学部附属病院で、主に消化器疾患の治療や検査を行っておりました。今後は広く内科全般の診療に取り組んでまいります。不慣れな点もあり、ご不便をおかけしますがよろしくお願ひします。

手作り料理を食卓に！

☆ 変わり白玉 ☆

材料：(6人分)

- いちご白玉
 { 白玉粉 ……100g
 プレーンヨーグルト ……80g
 いちごジャム 大さじ1と1/2
- 抹茶白玉
 { 白玉粉 ……100g
 牛乳 ……95ml
 抹茶 ……小さじ1/2
- ゆであずき(缶詰) ……120g
 加糖練乳 ……大さじ3

1人分 231kcal



- ①いちご白玉は、ボールに白玉粉を入れヨーグルトを加えて手でこねる。しっとりとなじんでくるまでよくこね、ジャムを加えてさらにこねる。食べやすい大きさに丸める。
 - ②抹茶白玉は、ボールに白玉粉を入れ牛乳を加えて手でこねる。しっとりとなじんでくるまでよくこね、抹茶を少しづつ加えながらさらにこねる。食べやすい大きさに丸める。
 - ③①、②を熱湯に入れてゆでる。浮き上がったなら、さらに1〜2分ゆでて冷水にとる。
 - ④白玉の水気を切り、器に盛ってゆで小豆をのせ練乳をかける。
- ※いちごジャムの代わりに、ブルーベリージャムを使うと、藤色に仕上がります。

町食生活改善協議会